



超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL:052-211-3803
FAX:052-211-2623
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1248回例会

～職業奉仕・米山月間～

2005年10月27日(木) 晴 第16回 職場例会 於：内藤記念くすり博物館及びサンブラネット

司会：(堀 慎治会場委員)
斉唱：「日も風も星も」

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

本日は職場例会です。くすり博物館見学という事で、医学について色々勉強させて頂きます。お食事も薬膳料理という事で大変楽しみにしております。設営に当たられました職業奉仕委員会の皆さんに心から御礼を申し上げます。



私は鍛冶屋を職業としていますが、昔は真剣に錬金術に取り組んでいた鍛冶師が大勢いたという話を聞きます。薬についても、不老長寿の薬の開発、発見に巨額を投じた皇帝の話が残っています。いずれも実現出来ませんでした。しかし今は、薬や医術のおかげで健康が保たれ長生きし、お金を稼いでいる方は、大勢おられます。人間生きている限り、薬と医者世話になっていない人はおりません。今日は私と医薬との関わりについてお話しします。

私が子供の頃、田舎は無医村が普通でした。頼りは富山の薬でした。この富山の薬販売のシステムほど素晴らしく、長年昔の日本人を救った薬はないと思います。私はこの様な環境の下で、ひどい中耳炎にかかり、幸い地方には珍しい住友社員用の総合病院で手術を受ける事が出来、命拾いをしました。今考えると、当時抗生物質があれば手術の必要はなかったと思います。その頃私よりやや上の年代の方は、大勢結核に罹っていました。なくなった方も少なくありませんでした。私と同年代の方も、多く発病しましたが、幸い抗生物質の使用が始まり、ほとんど全員が助かっています。抗生物質は病気の死亡率を最も下げた薬ではないかと思えます。

40歳半ばの働き盛りの頃ですが、風邪薬と酒の飲み過ぎで急性肝炎になり、6ヶ月入院しました。以後、薬と酒の恐怖症になりましたが、酒の方は恐怖症を癒す効果が出てきているようです。薬も酒も、飲み方を間違えると猛毒になります。ロータリークラブには優秀な医者の先生がたくさんおられます。適切な指導を受け、元気に活躍して下さい。

▶ 出席報告

天野正明副幹事

会員75名 出席36名 (出席計算人数55名)

出席率52.73%

10月20日は補填により 96.36%

10月12日は補填により 100%

10月6日は補填により 100%

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・次週11月3日は、祝日のため休会です。
- ・第5回理事会を11月10日(木)11時から、9階「ことぶきの間」で行います。理事の皆様、ご出席下さい。
- ・第1249回例会終了後、13時35分から9階「ことぶきの間」にて推薦委員会を行います。出席義務者はお忘れないうようお願い致します。

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		11/23(水)※	
名古屋東			11/28(月)
名古屋守山		11/23(水)※	
名古屋東南		11/23(水)※	11/30(水)
名古屋和合		11/23(水)※	12/7(水)
名古屋千種			12/6(火)
名古屋大須	11/17(木)※	11/24(木)	
名古屋栄			11/28(月)◆
名古屋名駅		11/23(水)※	
名古屋昭和		11/21(月)※	
名古屋西南		11/24(木)※	12/8(木)
名古屋錦	11/15(火)		
名古屋東山	11/17(木)※		
名古屋空港	11/14(月)		
西春日井	11/15(火)	11/22(火)※	
尾張中央	11/16(水)※	11/23(水)※	
豊山一城北		11/22(火)※	11/29(火)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。

▶ ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス副委員長

- ・本日の職場例会に出席して頂きありがとうございます。よろしくお願い致します。 **田中 隆義君**
- ・10月26日、ロータリークラブ野球大会が開催され、久しぶりに1回戦勝ちました。2回戦もあります。部会員の皆様よろしく。本日、職場例会お世話になります。 **大島 浩嗣君**
- ・昨晩はナゴヤドームでベースボールをやってきました。スコアは19対9と久しぶりの大勝。打っては6打点、スリーランホームランも打たせてもらいました。でも名誉の負傷を負い、体中ギンギンです。 **松波 恒彦君**
- ・昨日は、部長が野球でお世話になりました。 **堀 慎治君**
- ・東海クラシック、日本オープンと無事に終了する事ができました。関係者としてホッとしています。今日は薬膳料理を食べて健康になりましょう。 **泉 憲一君**
- ・本日職場例会、ご苦勞様です。

高須 洋志君 中川啓二郎君 長瀬憲八郎君
内田 久利君 細川 達也君 鈴木 圓三君
稲垣 豊君 倉澤 寛君 田中 政雄君
松岡 道弘君

職場例会

於：内藤記念くすり博物館他

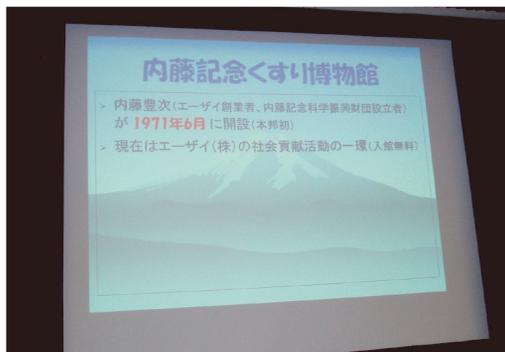
今回の職場例会は、岐阜にある「内藤記念くすり博物館」です。例会は博物館近くの「サンプラネット」にて行われました。昼食は薬膳弁当を頂きました。その後くすり博物館に移動し、篠田館長挨拶、スライド上映の後、館内を見学しました。



薬膳弁当についての説明

昼食メニュー(薬膳弁当)

- ・鯛の素入りサラダ
- ・長芋と干貝柱の長寿煮
- ・うなぎの陳皮酢
- ・茯苓入り鯛の甘露煮
- ・牛ヒレ肉の党参だれ
- ・蟹の枸杞子炒め
- ・牛肉のサラダ
- ・オクラの鮭巻き 山菜焼き
- ・きゅうりの紅花漬け
- ・松の実ごはん
- ・南瓜と南瓜の種のスープ
- ・フルーツ
- ・カワラケツメイとエビスグサのお茶



スライド上映

挨拶：内藤記念くすり博物館 篠田愛信館長

本日は当博物館にお越し下さり誠にありがとうございます。心より歓迎申し上げます。まず初めにこの博物館の概要を簡単にご説明致します。昭和46年(1971)6月に開設されました。医学に関する博物館としては日本で始めてのものです。現在は製薬会社であるエーザイ株式会社の社会貢献の一環として、無料で公開しています。収蔵資料は約6万5千点、図書が約6万点、その図書の半数が江戸時代の和装本となります。そのうち公開しているのは約3千点となります。当館の特徴は、薬用植物園を併設している事です。600種類もの植物が、四季折々の花を咲かせます。そして小さいですが温室も持っております。建物でございますが、本館は合掌造りを模した6階建ての建物でございます。右側が展示館、左側には図書館が建設中で、来月には現在本館の4、6階にあります図書をすべて移す事になっております。3階にはエーザイ株式会社の紹介、また認知症に関する情報スペースも設けております。



展示品は、主に医薬の歴史に沿ってさまざまな資料が展示されています。日本の薬の神様といえますと、大国主命と少彦名神です。大国主命が、因幡の白兔を助けたというお話がありますが、日本における、薬の最初の記述といわれております。そういった物も展示物に含まれております。2階にも同様に常設展示がございますが、一画で企画展も催しております。現在、「ある漢方医のコレクション」という企画展を開催しております。中野康章という漢方医が収集したコレクションを展示しておりますので、是非ともご覧下さい。

日本の薬の歴史を簡単に申し上げますと、神話や伝説の時代を経て、5～6世紀頃になりますと、朝鮮半島から仏教とともに医学が入ってまいりました。その後、遣隋使・遣唐使とともに中国から伝わりました。その医学が長い間日本の医学の中心となってきました。そして戦国末期、キリスト教の伝来とともに南蛮医学が伝わります。その後江戸時代、特に中期以降は長崎の出島を窓口にして、オランダの西洋医学が伝わりました。というのが日本の歴史の概略となります。

時間がなくなってまいりましたので、当館の展示物を一部ご紹介致します。「白沢(はくたく)」という古代中国の想像上の神獣です。麒麟や鳳凰などご存じかと思いますが、病気を防ぐと信じられており、江戸時代には旅に出掛ける時、白沢を書いた紙を懐に忍ばせておくと、災難や病気から逃れる事が出来ると言い伝えられておりました。続いて「神農」という中国の薬祖神です。像を見ますと口に草をくわえておりますが、草木を自ら味わい薬効や毒性などを確かめ、人民に教えたと言われているとされています。こちらは皆さんご存じの「解体新書」です。杉田玄白・前野良沢らが4年の歳月をかけまして、オランダの解剖書を日本語に翻訳しました。はじめは「目の上の毛をまつげという」という1行を、丸1日かかって翻訳したという記録もあるようです。この「解体新書」が出来た事により、日本の医学が飛躍的に発展し、同時に蘭学が盛んになったと言われております。こちらは「華岡青洲」です。世界ではじめて全身麻酔を行った医師です。

最後になりますが、私共がなぜこうした物を展示してご覧いただいているかという事をお考え頂きたいと思っております。古い物を見る事によって、あるいは将来を考えるという事だと思っております。どうぞ時間の許す限りゆっくりとご覧下さい。



くすり博物館見学

第2760地区地区大会

10/22(土)・23(日)豊田西RCをホストとして、第2760地区地区大会が開催されました。22(土)はホテルフォレストで行われ当クラブからは3名、23(日)は豊田スタジアムで行われ19名が出席しました。午後の部では、アトラクションとして、学友会音楽チームによるオーケストラ合唱演奏と鎌田流保存会の棒の手演技、そして「豊かなくなるま社会をめざして」と題して、渡辺捷昭氏による記念講演が行われ、寒さの中、終了しました。出席者の皆様、お疲れ様でした。



第2760地区 秋の野球大会

10月26日(水) 午後7時40分～ 於：ナゴヤドーム
第1回戦

	1	2	3	4	5	6	計
瀬戸北	1	3	0	2	3	0	9
名古屋瑞穂	0	1	2	7	9		19

10/26(水)20時より、ナゴヤドームにて第2760地区秋の野球大会が開催され、瀬戸北RCと対戦しました。初回は相手チームに先制点を許したものの、その後、攻めでは松波君のランニングホームラン、守りでは馬場君の大ファインプレーなどが飛び出し、N・K君の力み過ぎによる三振もありましたが、抜群のチームワークで19対9の大勝利を収めました。

今週卓話

11月10日(木)

卓話講師：愛知県共済生活協同組合
生命共済普及部部長 菊川 勝義氏
名古屋事務所長 児玉 裕司氏

テーマ：「愛知県共済の事業内容とライフ共済・火災共済の特長について」

次週卓話

11月17日(木)

卓話講師：地区年次寄付委員会委員長 鈴木 哲氏
テーマ：「毎年あなたも100ドルを」